

福井県工業用水道事業会計

1 事業の概要

本事業は、鯖江市東部工業団地等に工業用水を供給する県営第一工業用水道事業と、テクノポート福井および内陸部の企業に工業用水を供給する福井臨海工業用水道事業を行っているものである。

(1) 経営状況

総収益は 688,903,014 円、総費用は 462,957,188 円で、純利益は 225,945,826 円であり、前年度に比べ 26,310,381 円（△10.4％）減少している。

経 営 状 況 （県営第一、福井臨海工業用水道合計）

（単位：円、％）

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
総 収 益	688,903,014	680,390,693	8,512,321	1.3
営業収益	674,516,016	660,892,539	13,623,477	2.1
営業外収益	14,386,998	19,498,154	△ 5,111,156	△ 26.2
総 費 用	462,957,188	428,134,486	34,822,702	8.1
営業費用	451,013,992	415,132,879	35,881,113	8.6
営業外費用	11,943,196	13,001,607	△ 1,058,411	△ 8.1
純 利 益	225,945,826	252,256,207	△ 26,310,381	△ 10.4
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	225,945,826	252,256,207	△ 26,310,381	△ 10.4

（この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。）

経 営 状 況 （県営第一工業用水道）

（単位：円、％）

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
総 収 益	278,089,364	284,394,996	△ 6,305,632	△ 2.2
営業収益	274,067,476	277,686,150	△ 3,618,674	△ 1.3
営業外収益	4,021,888	6,708,846	△ 2,686,958	△ 40.1
総 費 用	193,145,328	183,567,914	9,577,414	5.2
営業費用	181,214,132	170,566,307	10,647,825	6.2
営業外費用	11,931,196	13,001,607	△ 1,070,411	△ 8.2
純 利 益	84,944,036	100,827,082	△ 15,883,046	△ 15.8
前年度繰越利益剰余金	280,600,124	432,029,249	△ 151,429,125	△ 35.1
当年度未処分利益剰余金	365,544,160	532,856,331	△ 167,312,171	△ 31.4

（この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。）

経 営 状 況 （福井臨海工業用水道）

（単位：円、％）

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
総 収 益	410,813,650	395,995,697	14,817,953	3.7
営業収益	400,448,540	383,206,389	17,242,151	4.5
営業外収益	10,365,110	12,789,308	△ 2,424,198	△ 19.0
総 費 用	269,811,860	244,566,572	25,245,288	10.3
営業費用	269,799,860	244,566,572	25,233,288	10.3
営業外費用	12,000	0	12,000	皆増
純 利 益	141,001,790	151,429,125	△ 10,427,335	△ 6.9
前年度繰越利益剰余金	△ 280,600,124	△ 432,029,249	151,429,125	35.1
当年度末処分利益剰余金	△ 139,598,334	△ 280,600,124	141,001,790	50.3

（この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。）

（２）給水実績

県営第一工業用水道事業については、K B セーレン(株)北陸合繊工場ほか 8 社に対し年間 13,050,650 m³を供給しており、前年度に比べ 172,500 m³（△1.3％）減少している。

また、福井臨海工業用水道事業については、古河スカイ(株)福井工場ほか 48 社に対し年間 11,694,204 m³を供給しており、前年度に比べ 392,342 m³（3.5％）増加している。

工 業 用 水 給 水 実 績 の 推 移

県営第一、福井臨海工業用水道合計

（単位：社、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
給水企業数	58	△ 1	59	57	58	57
給水実績	24,744,854	0.9	24,525,012	25,574,186	25,341,286	24,043,823
対前年度比較	219,842		△ 1,049,174	232,900	1,297,463	192,633

県営第一工業用水道

（単位：社、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
給水企業数	9	0	9	8	8	8
給水実績	13,050,650	△ 1.3	13,223,150	13,997,750	14,086,940	13,720,350
対前年度比較	△ 172,500		△ 774,600	△ 89,190	366,590	△ 66,800

福井臨海工業用水道

（単位：社、m³、％）

	平成 2 2 年度	対前年度比較	平成 2 1 年度	平成 2 0 年度	平成 1 9 年度	平成 1 8 年度
給水企業数	49	△ 1	50	49	50	49
給水実績	11,694,204	3.5	11,301,862	11,576,436	11,254,346	10,323,473
対前年度比較	392,342		△ 274,574	322,090	930,873	259,433

2 予算および決算の状況

収益的収支および資本的収支の予算および決算の状況（消費税および地方消費税を含む。）は、次のとおりである。

収益的収支の予算および決算

（単位：円）

区 分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B + C) - A
収 入	719,569,000	722,836,659	—	3,267,659
支 出	519,696,000	481,062,307	0	△ 38,633,693

資本的収支の予算および決算

（単位：円）

区 分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B + C) - A
収 入	0	0	—	0
支 出 (うちその他支出)	384,597,000 (27,402,000)	384,593,940 (27,401,650)	0	△ 3,060 (△ 350)
収支差	—	△ 357,192,290	—	—

資本的収入額が、資本的支出額（電気事業会計から引き継いだPCB処理費用を除く）に対して不足している357,192,290円については、減債積立金等で補てんされている。

3 損益状況

(1) 営業損益

営業収益は674,516,016円で、前年度に比べ13,623,477円(2.1%)増加している。この主な要因は、給水量の増加によるものである。

営業費用は451,013,992円で、前年度に比べ35,881,113円(8.6%)増加している。この主な要因は、設備等の更新に伴う資産減耗費の増加によるものである。

その結果、営業利益は223,502,024円で、前年度に比べ22,257,636円(△9.1%)減少している。

営 業 損 益

県営第一、福井臨海工業用水道合計

（単位：円、%）

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業収益	674,516,016	660,892,539	13,623,477	2.1
給水収益	672,582,144	658,991,514	13,590,630	2.1
その他営業収益	1,933,872	1,901,025	32,847	1.7
営業費用	451,013,992	415,132,879	35,881,113	8.6
原水および浄水費	71,094,478	63,185,263	7,909,215	12.5
配水費	146,389,555	147,804,653	△ 1,415,098	△ 1.0
総係費	56,080,822	45,013,889	11,066,933	24.6
減価償却費	162,722,440	158,706,323	4,016,117	2.5
資産減耗費	14,726,697	422,751	14,303,946	著増
営 業 利 益	223,502,024	245,759,660	△ 22,257,636	△ 9.1

営 業 損 益
県営第一工業用水道

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業収益	274,067,476	277,686,150	△ 3,618,674	△ 1.3
給水収益	274,063,650	277,686,150	△ 3,622,500	△ 1.3
その他営業収益	3,826	0	3,826	皆増
営業費用	181,214,132	170,566,307	10,647,825	6.2
原水および浄水費	18,568,363	16,621,585	1,946,778	11.7
配水費	67,779,163	64,907,173	2,871,990	4.4
総係費	36,262,806	29,722,458	6,540,348	22.0
減価償却費	58,603,800	59,315,091	△ 711,291	△ 1.2
資産減耗費	0	0	0	0.0
営 業 利 益	92,853,344	107,119,843	△ 14,266,499	△ 13.3

福井臨海工業用水道

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業収益	400,448,540	383,206,389	17,242,151	4.5
給水収益	398,518,494	381,305,364	17,213,130	4.5
その他営業収益	1,930,046	1,901,025	29,021	1.5
営業費用	269,799,860	244,566,572	25,233,288	10.3
原水および浄水費	52,526,115	46,563,678	5,962,437	12.8
配水費	78,610,392	82,897,480	△ 4,287,088	△ 5.2
総係費	19,818,016	15,291,431	4,526,585	29.6
減価償却費	104,118,640	99,391,232	4,727,408	4.8
資産減耗費	14,726,697	422,751	14,303,946	著増
営 業 利 益	130,648,680	138,639,817	△ 7,991,137	△ 5.8

(2) 営業外損益

営業外収益は 14,386,998 円で、前年度に比べ 5,111,156 円 (△26.2%) 減少している。

営業外費用は、11,943,196 円となり、前年度に比べ 1,058,411 円 (△8.1%) 減少している。

営 業 外 損 益

県営第一、福井臨海工業用水道合計

(単位：円、%)

	平成 22 年度	平成 21 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	14,386,998	19,498,154	△ 5,111,156	△ 26.2
受取利息	7,808,573	13,128,762	△ 5,320,189	△ 40.5
雑収益	6,578,425	6,369,392	209,033	3.3
営業外費用	11,943,196	13,001,607	△ 1,058,411	△ 8.1
支払利息	11,931,196	13,001,607	△ 1,070,411	△ 8.2
雑損失	12,000	0	12,000	皆増
営 業 外 利 益	2,443,802	6,496,547	△ 4,052,745	△ 62.4

県営第一工業用水道

(単位：円、%)

	平成 22 年度	平成 21 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	4,021,888	6,708,846	△ 2,686,958	△ 40.1
受取利息	4,014,698	6,641,835	△ 2,627,137	△ 39.6
雑収益	7,190	67,011	△ 59,821	△ 89.3
営業外費用	11,931,196	13,001,607	△ 1,070,411	△ 8.2
支払利息	11,931,196	13,001,607	△ 1,070,411	△ 8.2
雑損失	0	0	0	0.0
営 業 外 利 益	△ 7,909,308	△ 6,292,761	△ 1,616,547	△ 25.7

福井臨海工業用水道

(単位：円、%)

	平成 22 年度	平成 21 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業外収益	10,365,110	12,789,308	△ 2,424,198	△ 19.0
受取利息	3,793,875	6,486,927	△ 2,693,052	△ 41.5
雑収益	6,571,235	6,302,381	268,854	4.3
営業外費用	12,000	0	12,000	皆増
支払利息	0	0	0	0.0
雑損失	12,000	0	12,000	皆増
営 業 外 利 益	10,353,110	12,789,308	△ 2,436,198	△ 19.0

営業利益 223,502,024 円に営業外損益を加減した経常利益は 225,945,826 円で、前年度に比べ 26,310,381 円 (△10.4%) 減少している。

以上の結果、当年度の純利益は 225,945,826 円となっている。

損 益 比 較

県営第一、福井臨海工業用水道合計

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業利益	223,502,024	245,759,660	△ 22,257,636	△ 9.1
営業収益	674,516,016	660,892,539	13,623,477	2.1
営業費用	451,013,992	415,132,879	35,881,113	8.6
営業外利益	2,443,802	6,496,547	△ 4,052,745	△ 62.4
営業外収益	14,386,998	19,498,154	△ 5,111,156	△ 26.2
営業外費用	11,943,196	13,001,607	△ 1,058,411	△ 8.1
経 常 利 益	225,945,826	252,256,207	△ 26,310,381	△ 10.4
純 利 益	225,945,826	252,256,207	△ 26,310,381	△ 10.4

県営第一工業用水道

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業利益	92,853,344	107,119,843	△ 14,266,499	△ 13.3
営業収益	274,067,476	277,686,150	△ 3,618,674	△ 1.3
営業費用	181,214,132	170,566,307	10,647,825	6.2
営業外利益	△ 7,909,308	△ 6,292,761	△ 1,616,547	△ 25.7
営業外収益	4,021,888	6,708,846	△ 2,686,958	△ 40.1
営業外費用	11,931,196	13,001,607	△ 1,070,411	△ 8.2
経 常 利 益	84,944,036	100,827,082	△ 15,883,046	△ 15.8
純 利 益	84,944,036	100,827,082	△ 15,883,046	△ 15.8

福井臨海工業用水道

(単位：円、%)

	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
営業利益	130,648,680	138,639,817	△ 7,991,137	△ 5.8
営業収益	400,448,540	383,206,389	17,242,151	4.5
営業費用	269,799,860	244,566,572	25,233,288	10.3
営業外利益	10,353,110	12,789,308	△ 2,436,198	△ 19.0
営業外収益	10,365,110	12,789,308	△ 2,424,198	△ 19.0
営業外費用	12,000	0	12,000	皆増
経 常 利 益	141,001,790	151,429,125	△ 10,427,335	△ 6.9
純 利 益	141,001,790	151,429,125	△ 10,427,335	△ 6.9

4 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を 10.1 ポイント下回り、148.8%となっている。

営業収支比率は、前年度を 9.6 ポイント下回り、149.6%となっている。

収 益 性 の 状 況					(単位：%)
項 目	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
総収支比率 (総収益／総費用)	148.8	158.9	162.3	160.7	142.6
県営第一	144.0	154.9	162.9	166.0	148.7
福井臨海	152.3	161.9	161.8	156.9	138.2
営業収支比率 (営業収益／営業費用)	149.6	159.2	162.4	161.6	144.6
県営第一	151.2	162.8	171.3	176.7	159.4
福井臨海	148.4	156.7	156.3	151.9	134.4

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が 100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 営業収支比率は、企業本来の活動に注目し、その利益率を示すものであり、営業外収支、特別損益といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外している。

数値が 100%未満の場合は、企業本来の活動に損失を生じていることを意味し、健全経営とはいえない。

5 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は 11,858,339,809 円で、前年度に比べ 307,442,112 円 (2.7%) 増加している。

なお、未収金の主なものは、3 月分の給水料金 59,452,911 円である。

資 産 の 状 況 (単位：円、%)

	平成 2 2 年度末 現 在 高	平成 2 1 年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
固定資産	9,632,747,815	9,561,671,931	71,075,884	0.7
有形固定資産	9,567,923,627	9,496,819,237	71,104,390	0.7
県営第一	1,471,504,779	1,529,334,554	△ 57,829,775	△ 3.8
福井臨海	8,096,418,848	7,967,484,683	128,934,165	1.6
無形固定資産	64,824,188	64,852,694	△ 28,506	△ 0.0
流動資産	2,225,591,994	1,989,225,766	236,366,228	11.9
現金預金	2,155,202,486	1,927,965,372	227,237,114	11.8
未収金	70,341,116	61,202,569	9,138,547	14.9
貯蔵品	46,000	57,000	△ 11,000	△ 19.3
立替金	2,392	825	1,567	著増
資 産 合 計	11,858,339,809	11,550,897,697	307,442,112	2.7

(2) 負債の状況

負債合計は 1,024,328,592 円で、前年度に比べ 174,335,029 円 (20.5%) 増加している。この主な要因は、設備改良工事費用 219,731,040 円が未払金として計上されたことによるものである。

なお、その他固定負債については、電気事業会計から引き継いだ、P C B 処理費用である。

負 債 の 状 況 (単位：円、%)

	平成 2 2 年度末 現 在 高	平成 2 1 年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
固定負債	762,056,692	807,942,189	△ 45,885,497	△ 5.7
他会計借入金	453,798,350	453,798,350	0	0.0
引当金	254,446,992	272,930,839	△ 18,483,847	△ 6.8
その他固定負債	53,811,350	81,213,000	△ 27,401,650	△ 33.7
流動負債	262,271,900	42,051,374	220,220,526	著増
未払金	261,582,637	41,646,493	219,936,144	著増
預り金	689,263	404,881	284,382	70.2
負 債 合 計	1,024,328,592	849,993,563	174,335,029	20.5

(3) 資本の状況

資本合計は10,834,011,217円で、前年度に比べ133,107,083円(1.2%)増加している。この主な要因は、利益剰余金が201,152,576円(19.8%)増加したことによるものである。

資 本 の 状 況 (単位：円、%)

	平成22年度末 現 在 高	平成21年度末 現 在 高	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
資本金	6,951,234,558	6,951,234,558	0	0.0
自己資本金	2,613,034,355	2,588,241,105	24,793,250	1.0
借入資本金	4,338,200,203	4,362,993,453	△ 24,793,250	△ 0.6
企業債	249,283,553	274,076,803	△ 24,793,250	△ 9.0
他会計借入金	4,088,916,650	4,088,916,650	0	0.0
剰余金	3,882,776,659	3,749,669,576	133,107,083	3.5
資本剰余金	2,664,584,347	2,732,629,840	△ 68,045,493	△ 2.5
利益剰余金	1,218,192,312	1,017,039,736	201,152,576	19.8
資 本 合 計	10,834,011,217	10,700,904,134	133,107,083	1.2

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金2,659,751,559円に対し支払資金504,549,073円で、差引き2,155,202,486円が現金・預金として翌年度へ繰越されている。

資 金 収 支 の 状 況 (単位：円、%)

区分	平成22年度	平成21年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
受入資金	2,659,751,559	2,584,829,756	74,921,803	2.9
支払資金	504,549,073	656,864,384	△ 152,315,311	△ 23.2
差 引	2,155,202,486	1,927,965,372	227,237,114	11.8

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年度繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

年 度 末 資 金 の 推 移 (単位：千円)

項目 \ 年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
① 現金預金残高	2,155,202	1,927,965	1,781,387	1,648,597	1,602,987
② 未 収 金	70,341	61,202	59,922	62,985	59,030
③ 立 替 金	2	1	5	1	1
④ 未 払 金	261,582	41,646	124,303	77,876	217,049
⑤ 預 り 金	689	404	1,540	1,210	712
年度末資金①+②+③-④-⑤	1,963,274	1,947,118	1,715,471	1,632,497	1,444,257

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

当年度の給水実績は前年度に比べわずかに増加しており、それに伴い、給水収益も増加している。しかし、施設、設備の更新などに伴い、費用も増加している。

景気の動向は、厳しい状況が残る中、緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、給水量の大幅な伸びは期待できない状況にあるため、引き続き計画的な施設、設備の更新や収入の確保、経費の節減など合理的かつ効率的な事業の執行に努められたい。

特に、福井臨海工業用水道事業では、累積欠損金等、依然として厳しい経営内容となっており、また建設仮勘定についても、固定資産に計上された場合の費用負担も発生することから、今後とも経営基盤の確立に努められたい。